

小1プロブレム解消のための指導方法等の工夫について

防府市立中関小学校

学習指導の工夫

子どもの思いや願いを生かした学習活動を構成し、学びを豊かにする。

「やってみたい!」「できた!」「もっと!」という子どもの思いを大切に



国語科「おおきなかぶ」の学習では、一人ひとりが自分の好きな役を選ぶことができ、みんなで楽しく演じました。

算数科「かたちづくり」の学習では、少人数グループで、友達と考えを出し合いながら学習しました。



成果

本校は、「つながりの中で学びを深める」という視点で研究に取り組んでいる。1学級26人程度という少人数グループでの学習が可能となり、学び合いの時間を保障することができた。自分の思いを伝えたり、友達の考えをしっかりと聞いたりして、学びを深めている。児童の興味が高まる内容を仕組み、学ぶ楽しさを実感できる授業づくりを仕組むことができた。

自然や友達との触れ合いを大切にした生活科の充実

春の公園



春の公園へ出かけました。植物や昆虫などの春見つけ。気持ちのいい風を感じながら、一人ひとりがどんなことに楽しんでいるのか知ることができました。

秋の実で飾った王冠を付けて、秋の公園探検へ。どんぐりや落ち葉。春との違いを感じることができました。



秋の公園



上靴洗い

たらいを囲んで上靴あらい。「こうすると汚れがとれたよ。」と教え合いながら、協力して活動することができました。

成果

自然や友達と触れ合う活動を大切にしながら、表現活動や作業的活動を十分に取り入れ、生活科の学習を充実させることができた。クラスを解体して行った『秋のおもちゃランド』では、より楽しいコーナーになるようにとグループごとに工夫を凝らして準備することができた。『あたらしい1年生をしょうたいしよう』では、園児を招いて、園児に優しく接したり、学校紹介をしたりする中で、自分たちの成長を実感することができた。